

ハシトス週報

第1426号
昭和四十九年八月十五日
月曜日発行
Diretor
Koiti Mori
Redator
Shion Oda
Rua Pres.
Vargas, 188
C.Post. 122
Fone: 40
BASTOS
C. P.
Anual
Cr. 40.00
Adiant.

弾劾に抗し切れず

刀 34

釘、アラメ、電線類が多量に入
荷しました。

アメリカ合衆国はここ数日ニクソン大統領彈劾で湧きかえつていた。アメリカの内政問題など週報で取り上げるに及ばぬことだが、日常の話題にものばれて、またその言ひ残りをかうの思

てゐることなし。吾人の視野をひらく思
考の幅をひろげる意味で少ばかり触れて
みたい。

郵便局が遠くなりました。暫時
の御便宜を計る為め、郵便箱の
設置を当局に申請中です。
遠からず認可される事と思いま

すが、それまで郵便局切手を売
うしてもらつております。どう
ぞ御利用下さい。

TASA TARODA

人郎屋乃得門

から、ニクソン弾劾派はいよいよ火の手を上げ、下院議会でも 3X2 と努力を増し、弾劾決議案は上院へ廻付されることとなつた。これまでニクソン擁護派であった多くの人たちもいつの間にか反対派になつてしまい、ニクソンの形勢すこぶるあやしいことになつたようである。ニクソンの共和党内でもニクソンに反対する議員達もあるといふことだから、上院で最後的に弾劾案が票決されることもあり得る形勢である。

もし多数決で弾劾されたりするとどうなるか、上院で可決されると、大統領解任という話だ。

○ そうなつてもニクソンは憲法第百二十五条によつて、あく遁も大統領職責をやめないとがん張るだろうが。八月六日あたり遁の形勢では「私はやめないと強気で閣僚や長官たちも「おやめになつた方がよろしい」と勧告する人は居ない」とうすだつた。

○ 田中内閣は野党連合から去る七月内閣不信任案を提案されたが、票決では僅集で否決してしまつた。佐藤内閣の前、岩内閣は与党から驕がれて総辞職してもまたことがある。不信任案で敗れたからではなかつたようだつた。

不徳色多めの如きが相手に立たぬ。それで、閣僚全員が立派な大統領としての資格を失つてゐる。そこで、なく、首相とどの閣僚全体の退職をいうのだが、弾劾の方は、今度の陽台ニクソン大統領一人の罪を調べてこあれば成立する意図のようで、言外には大統の職を去れといふものだ。

そして、弾劾案には法律上の権限を伴うものであるか、どうか、吾々にはアメリカの法律を知らぬので、弾劾案が可決されても、おれは大統領をやめぬと頑張れば、官憲の力で引きずり下されるわけではあるまいと思つたが、上院の政治裁判では大統領を解任する権限があるので、それをさせまいと頑張つていただけだ。

○百余年前、アメリカの何代目かの大統領が議会に弾劾されて辞職したことがあり、それが、やはり多数決で弾劾されれば、辞職するようになるのは人情であらう。政治裁判だから、被弾劾者を法規免何条により解任するに處す、といふ條によつた。

○しかし、弾劾可決を無視して辞職したかうたら、どうしたことにならか、閣僚

が一人も職員を勧告しなかつた例を見ると、上院での案は不通過を見越していのであるづか。

Q ニクソン大統領には事前に大きなミスがあつた・八十巻以上もある資本データブを高齢から提出を要求される前に何故処理しなかつたか、選舉がすんだあと後生大事にとつておくなどということ自体がおかしい・つまりニクソンは、ウォーターゲート事件などというものを、歯牙にかけいかなかつたことに有るが、それにしても、つまらんないほほを残しておいたものだつた。且つ最近形勢不利とみて前記の調査に対し手加減せよと指示したことを見める声明をしたため、かえつて火に油を注いだ結果を招いていたのである。

CIAや、FBIに対し、ウォーターゲート事件を認める声明をしたため、かえつて火に油を注いだ結果を招いていたのである。

○カリに、辞職勧告に応じないとすると上の壁にぶつかり、大統領の威信も鎌倉に失墜する政局問題で、三分の二以上の支持率に達しないと、ものになつてしまふであろうが、それでもあと二年を乗り切れるであろうか。

此の問題の発端は民主党の数名が投げた石の波紋だが、いかに内政問題とは見え、アメリカ大統領の大指導国として國辱問題であり、アメリカ人の偏狭さを露骨に示したところである。

八月八日さすが強気一矢張りのニクソン氏も遂に辞職してしまつて幕になつた。

（二年、この方日本からの進出企業は二百とか三百とか、大小數え立てたうもつとあるかも知れぬ。企業の種類も銀行、保険、製肥、製造工場と各種にわかつてゐるが、何れも聖市附近に散存して、興地へ工場をもうけたいという話をあまりきかない。製糸会社では、プロコ、ビオ、マリリア、アラサツーバなどに工場が出来たとき、いいているが、これは養蚕家を相手にしなければならぬから、地方都市の郊外を選定する必要があるだろう。ところで、バストスには、プロト、セイ、マリニア、アラサツーバなどに工場が出来たといひ、敷地全部にわたり構築され、社があり、事業拡張の上から近來新らしい工場との他建築物が雨後の筈をいい、そこで、バストス生れた年ではない。プラ柘が種子をまいて四十年もかかつて育て上げた、バストス生えた年ではない。プラ柘が種子をまいて四十年もかかつて育て上げた、バストス生えた年ではない。プラ柘が種子をまいて四十年もかかつて育て上げた、バストス生えた年ではない。プラ柘が種子をまいて四十年もかかつて育て上げた、バストス生えた年ではない。プラ柘が種子をまいて四十年もかかつて育て上げた、バストス生えた年ではない。プラ柘が種子をまいて四十年もかかつて育て上げた、バストス生えた年ではない。プラ柘が種子をまいて四十年もかかつて育て上げた、バストス生えた年ではない。）

（個人では信太さんかアバートドルが営しているが、その他の事業でも、もう二つ三つ日本から進出企業を誘致はでき

右の条件にて男女行員を募集いたします

一、十七歳より二十五歳まで。

二、中等誤、又は大学在学中。

三、確実なる身許保證人を要す。

精しいことは直接面談の上

高 橋

開米銀行バストス支店

きないものか？・と、かつて提唱したことがあるが、バストスのような小さな町では、何か工業方面の工場でも来てもらわねば賑やかになれない。二百も三百も進出して来た資本家の内で、一つや二つはバストスを根拠に来た企業はなかつた頃は、各地の都市が競争で工場誘致を計つたものだといふ。その中には石油工業、製紙工業、その他水銀などのような薬物のために公害をたれ流しの鼻つまみ工場もあるらしいが、それらの工場があるために人手が要り人口増加によるエヴァメントも大きくなり、都市興隆の源泉をなしたということだ。企業誘致などということは、個人でできる仕事だが、今からでもおそらくはない。一つバストスでも、ここに向こうぞうな一大構造を呈していろ。これは誘致したがであろう。

勿論これまでにも手を打つてはおられることで、は力く政治力をもつ都市の企業誘致などということは、個人でできる仕事だが、今からでもおそらくはない。一つバストスでも、ここに向こうぞうな一大構造を呈していろ。これは誘致したがであろう。

（個人では信太さんかアバートドルが営しているが、その他の事業でも、もう二つ三つ日本から進出企業を誘致はでき

夜なべする老の眼鏡のすれすがる

三角

死亡通知並に会葬御礼

父、吉本喜三郎(66歳)バスス病院に入院治療中の延年当の甲斐なく、去る八月七日長逝いたしましたので、翌八日正午出棺バスストラ墓地に埋葬いたしました。

此の儀生前辱知の方々に謹告致します。

尚葬儀にあたりましては御多用中に拘らず御会葬賜わりました上御丁重な御香料花輪など御供え下され御芳志恭けなく厚く御礼申上げます。一々御廻礼申上げねばなりませんが勝手乍ら紙上にて承教えず御礼申述べます。

一九七四年八月九日

バスストラ中央第五区

婿 喬宮次郎 半重

長女 リリ 喬久江

プラス ホーゲ

次女 良子

長男 吉本高重

三女 リリ 美津子

吉本兄 塚本重平

プラ拓製糸株式会社 様

バストス中央第五区各社 様

会葬者の皆々 様

バスストラ北海道々人会臨時総会

八月十一日正午よりバスストラ総合会館に於てバスストラ北海道々人会の臨時総会を開催、役員改選の結果左記の通り決定就任致しました。

顧問 信太 兵治
会長 信太 兵治
副会長 桜山 中留
秘書 三郎 茂蔵

会計 杉山 寅三
照井秀夫

評議員 早川栄松・鶴一夫・戸田東

尚本年十一月には在伯北海道協会創立三十五年記念事業として北海道大学とプラシル・ビランカ・バ農大が姉妹校契約が実現する予定であり、その際、道知事一行と大學側からも訪泊せらるる由、その當バストスへも来植せらるる由、その受入体制を致すべく協議をした。

以上

主一封

方ナフンナルアジューダの御返しに前記の御充前を戴きました。

厚く御礼申上げます

プロクシツソ音三西

佐藤豊 田口 稔

金一封

故福本光萬様御遺品の整理用意等
付託、おださうした、厚く御礼申
上げます。

老人但榮部

橋本芳枝 様

各種冷蔵庫並に電気器具一切
修理の用意は、ソッパン市内の

アベニーナタモイオ 五五〇番地
を御利用下さい

久本修理工場

電話 九四八番

死亡通知並に会葬御礼

六、左近萬太郎（八十六歳）故去る七月二十六日承らく病氣隙疊中のど、ころ薬石効なく承眠やたしました。王翁御交誼を賜ひました皆々様に謹んで御知らせいたします。

尚葬儀に際しましては御多忙中にも拘らず遠路御会葬くだされ、此の上過分なる御靈典御供を賜わり、厚く御禮申上げます。
実はいちいち参上様肩の上御禮を申し上げるべきですが、何分取込み中にしてとの意を得ず、誠に失禮ながら紙上を以つて厚く御社申し上げます。

一九三四年八月十日

故主 妻 佐野サ

長男 妻

親戚代表

友人代表

谷有岐柴藤上口

馬城田原西

高直泰

工廠夕

一章男見輔治

バストス南示

本願寺

様

バストス平井区会様

バストス第四組

バストス仏教婦人会

様

机へおろし、そのついでに干してある骨
さ楊し、
お爺ちゃん、あなたが何をしたか覚え
てはす川

おぞらくは老年医学においてもこの現象は人格欠損と呼ばれてゐるのだ。自分訛した。茂造は夢みるよう昭子の指さの排泄物を食べたり、軽になすりつけたした聲を黙つて眺め、しかし笑わなかつり、あるいは幼児が泥遊びをするようだ。

「丸めたり投げたり壁に塗つたりする現象が、巷人性痴呆の中で最悪の事態には走着て、長髪をボサボサにした岸君が中起り得ることを、信利も昭子も聞かされから戸を開けで、知らされっていた。眉をひそめて聞き、「エミは出かけてますが」

茂造はそんなことはないと安心して、と不機嫌そうな顔で、声を出すのも面にぎあざあと水をかけ、三枚の畳を芯まで水浸しにしてしまつていた。シーツも窮ぢやんのこと訊きたかったものですか庭で洗い、水は庭に流した。汚れかけでう、でも典さん、お帰りは何時頃ですか」とあ、帰つて来ないんじゃないぢやないですか」と、彼の片手には原書らしい書物があつた。その日は一日中何をしても臭くて、體から、勉強中を邪魔したのは悪かつたと、眼不足のせいもあるだろう。昭子は食欲昭子は早々に家に戻つた。それにしても少なく頭痛がして、薬局へ茂造の手、なんという挨拶だろう。茂造がどうかをひいて出かけ、奥氣止めと頭痛薬を買ったのかと訊いてもよきなものだのに、土胚曰だつたが、何をする気も起らなければ、お爺ちゃん、あなたどうしてあんなこい。しかし家中で茂造を眺めて溜息ばかりをしたの。貞さくてたまらないわ。思かりついていても仕方がないので、茂造い出してもきっとするわ。まさか食べたの手をひいてマーケットまで買物に出た。りしないでしようね。」

ぶつぶつ小言を言うことで、昭子はやに会つたが、昭子は話を弾ませることが

その日は蓮よく晴れていたから、三枚の置は陽に当てる事ができたけれども、昭子の心はなかなか晴れ上うなかつた。いつだいこれからどういうことになるのか想像がつかない。先のことと思うと龜毛が立つてくる。こんなことが毎日続くのか。
昨日の俳優の具合はどんなだつたのだろう。昭子はそれを知りたいと思つた。胃腸が弱かつた茂造は奮碌してから若者同然の健康で強靱な胃腸を持つに列り、規則正しい俳優をしていたのだが、明け方近くにあんなことがあつたところをみると、前日の力は変調を来たしていいるのかも知れない。一日置きにエミが始末をしてくれてゐるので、昭子は離れへどのことを訊きに出かけた。
「お爺ちゃん、エミさんのところへ一續に行きましょう」
もう一刻も目が離せないような気がするので、昭子は豫造に声をかけ、庭先へ

MEDICO OCULISTA

DR. KAZUIQUI KAMEI DR. CLOVIS F. SILVA
D^ECEN^CA^S DOS OLHOS — FRESCR^IC^AO DE ÓCULOS
Local- Hospital (BASTOS)
Consultas marcadas no Hspital CADA Sesta feiras
Horas; a partir das 1 a 5 hs

卷之三

1924

Dr. カズユキ 亀井, Dr. クロビス エルバ

眼科及び眼鏡の度の検査いたします。バストス病院にて、毎週金曜日（午後一時より五時まで）
(御希望者が多ければ週二回位)

視力に適した眼鏡を用いなければいけません。

できなかつた。この日の明方の出来ごとをとても喋べる気には心れなかつた。木原家の老人にもこんなことがあつたかどうか訊いてみたかったのに勇氣が出なかつた。人格欠損など役所も医学も言葉では簡単に言うけれど、実際にそれが起つてみると、ひどく破廉恥なものに思え口にするのも憚られた。一般に舊暦の果てのことを人があまり知らないのは、家の中の秘めごととして他人に漏らさないからだろう。門谷夫人に言おうものなら、たちまち面白がつて寝たきりのお婆さんには告げで打ち興ずるに違ひない。せんがついてまた茂造の手をひいて医者とのところへ出かけた。患者が詰めている待合室で長い時間をつぶしたところで、茂造の名が大声で呼ばれた。昭子は立派に上つたが、茂造は目を開けているのにしまつてゐるのだろう。昭子は茂造の肩を叩き、手を引張つて診察室へ入つた。医者は昭子が逐一話すのを忍耐強く聞いていたが、昭子にとつて驚天動地の出来事も世間に稀なことではないのか。医者も世間に稀なことではないですか、大分戻られたようですね。臆診器を使って丁寧に診察し、血圧を測つてから、心臓が前と違つて随分弱い。しかし老人性痴呆という言葉も使つてゐたが、どうやら昭子は全幅の信頼を寄せた。大分戻られましたね。しかし老人性痴呆といふのは、なんといふ立派な日本語があつたね。あれが、戻るということであつたのか。
戻り道。昭子は茂造と手を繋いで歩きながら、もう怒りも腹立ちも鎮まつてしまつていふ自分を感じていた。今夜もまた茂造は、ああいうことをやろかもしれないが、それなら昭子は一睡もせず監視員に居るだろう。明日は日肝日で信利も家次てもいい。ともかく今夜は徹夜だ。家に帰ると、茂造は歩き疲れたのか、ぐつすり眠つてしまつたので、昭子も慌てて寝る。寝をした。置を上げた床の隙間から冷たいう風が吹き上げていたが、昭子は少し眠つた。

夜は夜でまた整腸剤を飲ませ、鎮静も飲ませた。しかし心臓が弱つてゐるのなら、この薬も多くは役えないと言つた。昭子は徹夜するつもりだつたけれど、

CARVIN - 85

長らく罰切れの處、最近入荷しましたからお知らせ致します。
ミーリョエスフルコ(ミーリョ消毒)
の薬品取扱えであります、
ドーナ、プラスチック使用法、そ
の外、後からかける薬品など一
切の切相談に応じます。

卷之二

勝用

カルブ
イ

も、肝心の朋友にはとろとろと眠ってし
まい、はつと気がついで寝ている茂造の
腰のあたりをさぐつてみると、彼は夢と
現との境めで、かすかに息を止めたらん
でいる。昭子は驚び起きて差込用の便器
を使い、間一髪で成功したのには吾れな
からいい氣持だった。整腸剤が効いたの
かどうか、堅からず柔らかすぎず申し分
のないものが出来いた。茂造はうつとり
としましたまき用を足して、そのままやす
やと眠り続けている。
その後は安心してぐっすり眠ったから
、日曜日は夷やかな眼ざめを迎えること
が出来た。信利も敏も気にしていたのだ
ろう。起きてくるなり黙つて部屋の中を見
渡して、昭子が朗らかに華の次第を報告した。
「ママも工ギスパートになつたんだね」と敏か感心している。昭子も自分が確
かに茂造に関して何もかも通じてしまつ
たというような自信を持つていた。
秋晴の午後であつた・茂造がふらりふ
らりと動き出しこ、離れの方へ行つてしまつ
た。昭子は、医者が茂造の状態を「
戻つた」と表現したことを夫に告げた。
「なるほど、戻つたのか親爺は」「
ねえ、そういう言方があつたんですね」昭子防臭剤のブレスをときどき部屋の

花の御礼

友谷和子

立入の祭事会のみさり左記の方々より
分の所花を頂きました。誠にありがたく厚く
御礼申上げます。

筆立食い立飲みで、心おきなく和やかな風景であった。頃を見計らつて田中總理が隨員を伴つて、万雷の拍手の中に会場に現われ、總理から一場の挨拶と歓迎の福の言葉があり、會主を降りて場内を一廻しひじめると、どつと得し寄せた群衆に恩寵ありとされ、吾等は未だ

ノル

花の御礼

有様で、眞赤な顔をして居られたが、喜ばれたらか、御迷惑だったか、判断に苦しむほどであった。私はそのときキヤノンの上等のカメラを拾つたが、その日はそのドサクサで、高場に集合したとき落し主にお渡しする事が出来た。会場を出ようとしたらとき珍らしく二人のお嬢さんにお会つた。一人はグラハムの藤井光雄さんのお嬢さん。今人は前田育人さんのお嬢さんで、二人共バス停の二世で、留学生として、三月に既に日本に来て居られたとの事である。

その外信太新平氏夫妻も来て居られた。初日にはサンパウロの池田ホテルの御主人正雄氏夫妻、森元氏夫妻や、海野夫人内にも会うことが出来、東京でありますから異国で会うに等しい感覚である。大会三日目は衆、参両院議長合同海外鶴見の議員会館で開かれた。席上両院議長の歓迎挨拶、各大臣の祝辞があつたが、残念ながら放送室めうのマイクを通じての祝辞で、姿が見力かつたのが物足りなかつたが、料理は一流で、心ゆくまで頂く

ALERTA: DOENÇA DE NEW CASTLE

Os surtos de Doença de New Castle vêm aumentando, consideravelmente, nas granjas avícolas de Bastos, nestes últimos tempos, preocupando, cleveras, os técnicos locais.

Assim, numa ação conjunta, do Departamento de Avicultura do Sindicato Rural de Bastos e a Prefeitura Municipal, howeveram por bem, clamaram alertar os avicultores, no sentido de, unidos, lutar e combater esta temível doença das aves que, tecnicamente, só seria efetiva com o emprego de um esquema adequado de vacinação e de higiene, por mais elan entar que seja.

Recordando que o esquema atual é a de vacinação aos 4º dia, 14º dias, 28º dia, 60º dia, 90º dia, 120º dia e a seguir, a cada 4 meses, deve-se ter o cuidado máximo e a boa vontade de aplicar individualmente, por 3 vias opcionais: a ocular, a nasal ou a intramuscular.

Acontece, entretanto que, por verificar ainda aqueles avicultores que evitam as vacinações de aves adultas (em postura); o alerta torna-se mais necessário. E justamente, segundo os técnicos especialistas, que favorecem a ocorrência de Doença da New Castle, em formas muitas vezes "Sub-clínicas" e que são as principais culpadas pelas disseminações desta doença entre as aves jovens, e ninguém pode esquecer que aqui temos pintos de um dia que são introduzidos quase que diariamente. Temos aves de todas as idades a qualquer hora, mas que graças à Deus, são mais ou menos vacinadas.

Mas não podemos nunca esquecer de vacinar as aves adultas, a cada 2 meses, em média, com economa.

Lembremos que o esquema atualmente utilizados foi válido e eficaz durante mais de um ano, mas lembrmos também que, para cada local, para cada circunstância, o esquema de vacinação pode e deve ser alterado, para que suas aves não sejam as causadoras da disseminação das doenças.

É isto que os técnicos querem evitar.

Mas isso será possível somente com a vacinação certa, em tempo certo, e de uma maneira certa, para conseguirmos a boa imunidade das aves. O combate requer a ação conjunta de todos os avicultores.

Evitemos que Bastos se transforme num "campo de cultura" da Doença New Castle.

PRECISAMOS DE AVICULTURA; PRECISAMOS DE OVOS.

FAC Q JF M A T F J A C I N A G Á D

(NEW CASTLE)

- a) 4º dia: Aplicação individual (ocular ou nasal)
- b) 14º dia: idem
- c) 28º dia: idem
- d) 90º dia: Aplicação individual (ocular, nasal ou intramuscular)
- e) 120º dia: idem
- f) Repetir de 2 em 2 meses, por vias identicas.

Obs:— A aplicação através de pulverização fina ou grossa, ainda está sendo pesquisada experimentalmente.

警告！ニユーカッスル病について

最近、バストス養鶏場にニユーカッスル病が急激に蔓延しつつあり、当地の養鶏関係者は大変頭を悩ましております。

それで、バストス、シンジカットルラトル養鶏部門及び市役所は協力して方法を構じつゝあり、その第一歩として、養鶏家の皆様に、この恐しい病気を防ぐよう、警告を発すると共に、協力をお願ひする次第であります。

此の病気を防ぐためには、ヴァシーナを徹底する事と、衛生管理に細心の注意を払つて頂く外はありません。

現在までのバストスでのヴァシーナの方法は、四日令、十四日令、二十八日令、六十日令、九十日令、百二十日令、及びそれ以降四ヶ月おきに点眼、点鼻又は筋肉注射等と、個体毎に行はう方法が奨励されておりました。そして、この方法は、かりに普及し、一年余りの間は効果があつたことが認められますか、最近再びニユーカッスル病が蔓延しましたことについて、養鶏家のうちで、雛には充分なヴァシーナがされているにしても、成鶏に対するヴァシーナがあまり重要視されない傾向にあつたことも原因の一つではないかと思われます。これについて我々の詰合の結果、育成期間中のヴァシーナは勿論のことですが、成鶏のヴァシーナも徹底的に行なわなければならぬと言ふ結論に達し、従来の成鶏には四ヶ月おきと言う方法を、この緊急の事態に際して、二ヶ月おきに行なつて頂く様に切望致します。即ちヴァシーナが充分に行なわれてしない成鶏群の内には、病気に罹っても非常に症状が軽るくて養鶏家が気がつかない場合もあるし、又感染しながら全く症状の現われないもの（不顕性感染）もあり、これらの鶏は体内にてこの病気のウィルスを増殖させ、絶えず感染の源となつていると考えられます。この様な不顕性の感染鶏がいる限り、養鶏場内に、常にウィルスが撒き散らされ、すきがあれば、新らしい感染を起します。

これを防ぐには、遅期に確かなやり方で、しかも成鶏には従来より飼料にヴァシーナを行ない、常に充分な水準の抗体を維持して、感染源となる感染鶏を減らさなければなりません。

バストスには、養鶏は絶対に必要であります。

バストスを伝染病の濃厚な、汚染地域にしてしまってはなりません。養鶏家の皆様が、あなた自身のために、あなたの隣人のために、そしてバストス養鶏家全体のために、この警告を理解して下さい。養鶏家の皆様のすべての協力方に、この病気の解決はありません。

孟蘭盆会おしりせ

孟蘭盆やしき人しのぶ萬燈会

仏教の年中行事で、もっとも懐かし
め深いのは民族的にいって孟蘭盆で
ありますよう。扱て今年は

来る九月二十八日・二十九日

献燈・萬燈大会

おぼん供養・法要

御招待ブ・フルデンテ 南米本願寺
渡辺文昭先生

を盛大に他寺の御協力もあつて右の
様に催すことに致しました。どうか
此の仏まつりのおぼんの雰囲気の日
をおまち願いまして何卒御協力を下さ
います様お願ひ申上げます。

尚この万燈大会は、皆々様の献灯の
下で幾千男女の

仏教ばん闘り

1 行はうれしや わかれた人も
はれて此の世に あいにくる
2 ほんの十五日に 痛うぬものは
3 遣尊者の 残にこむく
と明つて夜どうし薦つてもらいます。

○献燈は一回四十クルゼイロスで、片
面十クルゼイロスから申込まれます。

○信者も役員も婦人会員も日校生も皆
献燈お願いに出ました折りは、轟電
にもお願ひ申上げます。

○一家の皆々様誰れもが御協力願ります。

○毎週、土曜日の晩、ばんおどりのけ
いこが有ります。

一九七四年 八月十五日

バストス 南米本願寺

理 事 会

要員数へ行うらでんづく、聖武天皇、大
元の開、千島の開内体解へとゆしよ
とて邊こうれたものである南庭は宮殿
の前に広ひる庭園で、芝生、大門込で、
あれなどとるつ青苔石をしたんだ洋間か
ら瀧が光下している。

以上百数段の一諸分に計されと、案内
ぞつ外、賀治神宮、靖國神社の参拜、
海上自衛隊の接待で南庭は宮殿へあきづき
し系着、東京港の津まで出港するなどの
大歓迎をうな、大雲の音楽を鳴るに相応
わい行事のありで、大雲日開を終事
合了することが出来た。

光

医学士 山本進

診療所

パリ・ダ・線ルセリア市
マニダ・ラジル九八九番地

電話二西一三五

自宅
午前八時半～十一時半
午後一時半～五時半
土曜日～正午まで

日 旺 日 休 診

ルアマゾナス一九五五番

電話 四二五番

小川なし 良天賢父 「スクイルがい
いし」「フン、フン」「料理もうまい
いし」「なるほど」「子供のめんどうみも
いいし」「いい奥さんだね」「いや、オ
レのことだ」

二ホルノ O.L. 「すごい」「工が入社して
メを切つているんですからね」「あられ
もないカッコで、足のソメまで切るんだ
ことだ」と注意したら、「あんた、エツチね」だ

